

光山だよ！

3月号
発行
大沢町立大沢中学校
協議会広報部

<http://www.ozo.jp>

互いに元気であり続けるために

～NPO法人「やまびこ大沢」設立に向けて～

高齢化の進む大沢町の中で、いつまでも元気なお年寄りでいてほしい。また予備軍の私たちも元気でいたい。そんな私たちに何かできることがあればといふ思いと、今大沢町で活動されているいくつかのボランティアグループを一つの組織とすることによって、より充実したサービスを提供できるのではないかという思いがきっかけで、NPO法人を立ちあげるべく準備を進めています。小さい力でも合わせれば強い絆に、少しの時間でも多くの人が提供し合えば大きな力になりますが、「想い」だけでは、何も生まれません。まざできるメンバーで、できる事か

ら一步を踏み出す事になりました。四月より毎週一回、やまびこ会・配食サービス・民生委員を中心としたグループで、ふれあい喫茶を各地区で開く予定です。お年寄りに介護予防的なサービスも取り入れながら、お茶とおしゃべりの場を提供し、楽しいふれあいの場にしたいと思っています。でも大沢町には、いろいろ特技を持った元気シニアがいっぱいです。私たちもそんな元気シニアの方から昔話を聞きながら豊富な経験と技術を学べたら・・・ふれあい喫茶が、一方通行のボランティアではなく、相互ボランティアの場にならないでしょうか。

少しお時間のある方、そして特技をお持ちの方は、どうかボランティアの立場でその時間と力を生かしていただきたいと思います。認証には、まだ時間がかかりますが、名前も「やまびこ大沢」と決まり、四月上大沢公会堂よりふれあい喫茶をスタートします。この「やまびこ大沢」が福祉サービスの活動だけでなく、まちづくりにも少しずつ活動の場を広げて行ければと大きな夢も持っています。どうか、町内の皆様も私たちの一歩を暖かく支えていただきたいと思います。（高山 潤子）

また、車でお越しの方には学校まで少し歩いていただきますが、駐車場所を確保し事前に参加の方にご案内しますので、よろしくお願い致します。（辻井 寿延）

また、車でお越しの方には学校まで少し歩いていただきますが、駐車場所を確保し事前に参加の方にご案内しますので、よろしくお願い致します。（辻井 寿延）

イドの映写、なつかしい色々な写真の展示、在校生の皆さんと共に校歌の合唱、及び恩師先生のお話を聞く等の全体会を体育館で約一時間持ち、その後一時間ほど各卒業年次毎に分かれて思い出話に花を咲かせていただき、校舎内外を散策していくことになります。



大沢中学校創立六十周年記念同窓会の日も約一ヶ月後に迫って参りました。

開催内容につきましては体育館及び各教室で母校の六十年間の移り変わりの様子を解説つきでスラ

あなたの大切な一票を

4月8日は
兵庫県神戸市議会議員選挙投票日です

みんなをあつて
投票しましよう

当日都合の悪い方は不在者投票を!
大沢連絡所にて

スタッフ募集中!!**大沢農業塾****第5期を開講**

H19.4.22(日) 開講式から
H20.2.16(日) 終了式まで
全14回



三月八日、コンパクトタウン研究会の各部会長会を、全体会に代わる会として、自治会長、婦人会長、北区役所、加藤教授にも参加いただき開催。各部会の報告や今後の展開と、関係者からの助言をいただきました。部会によつては、順調に展開されているところもありますが、課題が重すぎて、展開に苦慮されている部会も見受けられます。

大沢の人口減、特に子供の数が減少していくことに対応したこのコンパクト研究会ですが、順調に進んでいる部会でも、必ずしもこ

の問題の解決には近付いていないところもあり、いかにこの少子化の問題は重くて困難な課題であるかを痛感しました。

加藤教授から「コミュニティビジネスとしての農業塾。ホームページの立ち上げから町内機関とのネットワークの互換拡大。質の良い農家住宅の建設。」など今後取り組むべき方向への助言をいたしました。また北区も力強い支援の御言葉をいただきました。

大沢の現状を考え、意識を高め、協力をいただく必要性を痛感しております。(和田 耕次)

十九年度よりふれまちの防災福祉問題、防災福祉コミュニティへの参加等婦人会に対する期待度は年々高まって来ています。会員の皆様方のご協力で活力のある大沢町にするため微力ではあります

が、婦人会パワーで貢献できればと思います。

総会の後、村川美枝子先生をお招きして、健康は食から”野菜の

力を見直そう”と題しての講演がありました。無駄をなくした調理方法は私達も是非見習うところが多くありました。

家族の健康は日々の食事の積み重ねでありバランスのとれた食生活を心掛けなければと改めて感じました。(和田 佳代子)

地域づくりは私達が**婦人会総会を終えて****婦人消防隊だより**

その二

梅花繚乱の三月十日婦人会総会が自治会会長様をはじめ来賓の方御臨席のもと盛会に行なわれました。事業報告にもありました通り婦人会を取り巻く環境は多種多様になつて参りました。

今、大沢町におきましても自治勢の変化等により役割を終え大沢

昭和三十九年に結成され、大沢消防団のご支援の下、また、町民

各位のご協力を得て、今日まで活動を続けて参りましたが、社会情勢の変化等により役割を終え大沢

お知らせ 狂犬病予防注射

《日時》
平成19年4月8日(日)
雨天でも実施

善入農業倉庫前	10:00~10:20
上大沢農業倉庫	13:30~13:50
大沢連絡公会館	14:00~14:20
旧大沢大沢その他	14:30~14:50

集合注射での料金は3,200円です。(注射料:2,650円 注射場済料:550円)未登録の場合別途登録料3,000円が必要です。

家族でもお話し合いをして頂き小さなことでこの大沢から積み重ねていませんか。よろしく!(中西 晴美)

また、地球温暖化に対する恐ろしい事実がたくさん発生しています。ゴミの分別、節水・節電等ご家族でもお話し合いをして頂き小さ

町の実情に即応した活動へと移行させて頂きます。

大沢つて素晴らしい

「大沢の魅力展」を観て

神戸ファッション美術館で三月三日から十八日の間に開催された「大沢の魅力展」を見に行ってきました。

一階ロビーに入ると正面の壁面一杯に写真パネルが展示され、またのびのび農園などのパネルが手づくりの木のラックにちょこんと乗っていたり、テレビではスライド上映がなされていたりで、大沢町の雰囲気で満ち溢れています。

町内の方々から寄せられた写真是「ふれあい」「みのり」「魅どころ」「まつり」に、また日西原ふるさと企画室所有のパネルに加えて、フルーツ・フラワー・パークのパネルに別れて展示されています。

機会になりました。
私も参加できそうなので、参加・お手伝いなど何らかでかかわりたいとも思いました。
また、普段は何気なく見ている里山や田園など、緑豊かな自然の美しさ・大きさを改めて痛感しました。
(H・M生)

大沢校をふりかえり

大沢中学校卒業生を代表して
お二人に寄稿して頂きました

この学校をふりかえって、まず一つ目は自然が多いこと。とても貴重な環境で学んできました。

二つ目は、人数が少ないこと。
少人数で他校では、あまりできない体験がたくさんできました。
そのお陰で人前でも堂々と話せるようになりました。また、仕事に対する見方も変わりました。

三つ目は、行事に参加できたこ

うありがとうございました。

(仲西 大樹)

この大沢校で過ごした日々を思い返してみると、いろんなことがありました。友達や先生との意見の食い違いがあつたり、ケンカをしたりしました。けれども、私が悩んでいたら必ず友達が話を聞いてくれたり、アドバイスをしてくれたりします。そのたびに私は、いい友達とめぐりあつたなと思いつります。この学校で学んだこともあります。この学校で学んだことがあります。努力すれば出来なかったことも出来るようになると言うことがあります。努力すれば出来なかったことも出来るようになります。今まで私には必要なことです。今まで

とや、一人で考え方行動することもあります。努力すれば出来なかったことも出来るようになります。今まで私には必要ないことをやったことがあります。努力すれば出来なかったことも出来るようになります。今まで私には必要なことです。今まで私には必要ないことをやったことがあります。努力すれば出来なかったことも出来るようになります。今まで私には必要なことです。今まで

の大会となりました。
今回、競技途中に折り込んだ、ダブルダッチ(2本縄の縄跳び)の妙技に誰もが見とれ、飛び方指導には我もわれもと挑戦、「綱と縄のお付き合い?」を楽しみました。また、大沢の餅つきやそば打ち、たこ焼きを楽しみに来た常連チーフや、餅つき体験を楽しむ人、大沢町産の米・野菜・苺などの各賞品に感激されるなど、大沢町の魅力を感じ、和氣あいあいの交流の場となりました。

(東岡 威和雄)

「じろんと(素人)綱引き」で
和氣あいあいの交流!

大沢町戦没者追悼慰靈祭

四月二十日(土)
午前十時三十分

平和への感謝と、心からの哀悼の思いを忘れないために

三月四日「じろんと綱引き大会」を開催。力のこもった熱戦の中にちはいつもその中心にいて、とも、町内の方と参加者の方とのよても楽しかったです。皆さん、どもやま談義と、なごやかな雰囲気

